

エコツーリズム



あんどう しん
安藤 心さん

●出身／静岡県 ●活動／エコツーリズム活動支援員

令和2年4月に着任。地域にある自然・文化・暮らしなどの特色を地域振興や環境保全に活かしていく「エコツーリズム」によるまちづくり活動を行ってきました。

川湯エコミュージアムセンターで運営の補助をしたほか、硫黄山の調査、摩周湖の水質調査、屈斜路湖の中島調査、裏摩周の未踏ルートの調査などに参加。趣味でもある写真を活かして協力隊のInstagramのアカウントも運営し、多くの反応を頂きました。

今後は自然公園財団の職員として、町の自然の魅力を伝え、発展に貢献していきます。

エコツーリズム

よしだ しょうこ
吉田 祥子さん

●出身／福岡県 ●活動／エコツーリズム活動支援員

平成30年5月に着任。地域にある自然・文化・暮らしなどの特色を地域振興や環境保全に活かしていく「エコツーリズム」によるまちづくり活動を行ってきました。

開発・整備に携わっていたアトサヌプリ（硫黄山）でのトレッキングツアーは令和2年度から本格的に販売がスタートし、摩周・屈斜路トレイルは10月にオープン、イベントも開催。旅行客の宿泊拠点となり、人・地域と繋がるゲストハウスの開業準備も進めました。

今後は川湯にゲストハウスを開業。観光事業者として弟子屈の観光を盛り上げます。



摩周メロンづくり



おおもり しんいちろう
大森 慎一郎さん

●出身／千葉県 ●活動／摩周メロン生産技術継承員

平成30年4月に着任。町の特産品である摩周メロンの栽培技術継承のため着任。

4月から8月まではメロンの栽培研修に取り組み、昨年度よりも定植株数、出荷玉数が増え、製品化率目標の80%を上回ることができました。10月まではミニトマトやスイートコーンなど野菜栽培を実施し、一部を直売コーナーへ出荷。今後は経営継承する形で新規就農し、メロンを中心に生産していきます。インターネットの通販サイトも開設予定。

エコツーリズム

あおき たかし
青木 崇さん

●出身／宮城県 ●活動／エコツーリズム活動支援員

平成30年10月に着任。地域にある自然・文化・暮らしなどの特色を地域振興や環境保全に活かしていく「エコツーリズム」によるまちづくり活動を行ってきました。

開発・整備に携わっていた摩周・屈斜路トレイルがオープンし、NPO法人てしかがトレイルクラブも設立。未永く続けていく体制づくりに取り組みました。

今後は、地元のカヌーガイドとして町の素晴らしいフィールドを伝えていきます。



各隊員の報告を受けて

観光商工課長 秋山 一夫

新たな地域と業務に飛び込み、3年間務めた吉田さん、青木さん。2人がいなければ本町のトレイルは進まなかったと思います。安藤さんは1年で卒業ですが、3人それぞれの活躍を期待しています。パスカルさんは、新風を吹かせるよう、今後もあるしくお願いします。

福祉課長 丹羽 好文

生永さんの頑張る姿を1年間見てきましたが、いろいろなることを前に進めていく力はさすがですね。これからも目標に向かって頑張りますよ！

まちづくり政策課長 田口 誠

川上君が着任して半年が経過しました。あれ？まだ半年なの？間違いない町の情報発信の底上げにつながっています。今後ますますまなことにチャレンジしてほしいです！バックアップはまかせて！

農林課長 廣川 直樹

大森君は3年間、摩周メロンと真剣に向き合い素晴らしい成果を残してくれました。伊藤さんはあと1年、カフェの準備やチーズ製造と忙しくなります。共に頑張ってください。

※役職名は3月26日現在のものです。

問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

弟子屈町地域おこし協力隊活動報告会

弟子屈町地域おこし協力隊活動報告会が3月26日、役場委員会室で開催されました。令和2年度の同隊員ら8人がそれぞれの活動と、令和3年度へ向けた抱負を報告しました。

3月で退任した4人（安藤さん、吉田さん、大森さん、青木さん）は、

これまでの活動を踏まえた今後の目標も話してくれました。

今年度の活動報告は、町公式YouTubeチャンネルでも見ることができます。



弟子屈町公式
YouTube
チャンネル

エコツーリズム



ベスラー・パスカルさん ●出身／ドイツ ●活動／エコツーリズム活動支援員

令和2年5月に着任。地域にある特色を活かした「エコツーリズム」によるまちづくり活動を行っています。今年は町の自然や土地を活かし、参加者が設定された場面に合わせて体験するLARP（ラープ/ライブアクションロールプレイング）の開発に取り組みました。小学校でラープのワークショップを開催し、ラープクラブも設立しました。

今後は、一般の方もラープを学べるイベントを計画しています。取得予定のヨーロッパヒーラーの資格を活かし、自然から得られる「弟子屈ならではの」癒しを提供していきます。

福祉活動

いきなが えみこ
生永 絵美子さん

●出身／福岡県 ●活動／福祉活動包括支援員

令和2年6月に着任。町の子育て支援や高齢者、悩みを抱える人への支援などの課題について、解決に向けたさまざまな活動をしています。

母子、外国人、中学生の保護者などの相談対応のほか、免疫力をアップする方法としてメディカルハーブの資格を取得し、「ハーブ de お茶会」を開催。多世代交流の場となりました。

今後は、臨床心理士の資格を活かした相談業務、子育て支援の充実、多世代の集いの場の創出などに取り組んでいきます。



シティプロモーション



かわがみ りょうすけ
川上 棕輔さん

●出身／宮城県 ●活動／シティプロモーション活動支援員

令和2年10月に着任。地域のイメージ向上やブランドの確立のための活動を行っています。

町公式YouTubeチャンネルでの「弟子屈町公式ニュース」「生ムーブ弟子屈」などの配信を通し、当町の魅力・情報を発信しています。

今後は魅力発信だけでなく、取材を通して見つけた空き家問題・事業継承者不足などの町の課題解決に向けても踏み込み取り組んでいきます。

特産品開発

いとう きょうこ
伊藤 恭子さん

●出身／帯広市 ●活動／地場産ぶどう等特産品開発支援員

令和元年4月に着任。地域資源を活かした新たな特産品の開発のための活動を行っています。

地場産ブドウの取り組みとして、弟子屈町産の醸造用ブドウである「山幸」の試験栽培を行いました。特産品開発事業では、冬期間は山幸のソースジャムや摩周粉を使用した焼き菓子などを試作したほか、約3カ月にわたり中標津町でチーズの製造研修を受講し、衛生管理から製造までの過程を学びました。今後は試験販売を目標に、さらなる技術取得に取り組んでいきます。

